

まるごと 聞き取りドリル

オバマ大統領 就任演説

作品名:	オバマ大統領 就任演説全文 2009年1月20日 英和字幕付き音声 字幕連動リスニング 完全書き下し版 President Barack Obama's Inaugural Address / January 20, 2009
特徴:	プレス向け原稿ではなく、演説の完全書き下し だから、喋ったとおりの字幕表示 本格派聞き取り訓練向け
制作:	ミント音声教育研究所
和文:	諸星 蝸牛
内容:	全13分冊(1分冊あたり1~2分)

アメリカの歴史上初と言われる 非白人系の大統領が誕生した。

その演説は、選挙戦を通して注目されてきた。

アメリカはもちろん 世界中の人々が「これで 世界に平和が訪れる」と見守ってきた。

そして、その期待に応えるかのように、ノーベル平和賞を与えられることにもなった。

今回は、こうしたオバマ大統領の 世界中が注目した歴史的な 就任演説である。

しかし、現実には「Bomberman(爆弾男) Bush」と呼ばれた 前大統領ブッシュ・ジュニア以上に戦争を拡大していて、この点がノーベル平和賞選考過程でも議論の的となった。

そこで改めて 就任演説をじっくり聞くと、これは、あらたな「戦争の書」であった。

今や希有(ケウ = めったにない)の時局に際会せり、朕(チン = 天皇)が忠良なる臣民、克私を去り公に奉し、規制に恪遵(カクジュン = 従順に従う)して益々自治の根底に培い、もって国家無疆(ムキョウ = 永遠の)の康福を増進せんことを期せよ。

これは 就任演説の古風な日本語訳ではない。70年ほど前の日本、1938年(昭和13年)4月17日の 自治制発布50周年記念式での日本国元首(昭和天皇)の演説である。時空を超えたこれら2つの演説の不気味な共鳴が 杞憂(キユウ = 取り越し苦労)であって欲しい。

多くの演説集がプレス向け原稿を元にしてのに対して、この作品では、演説を一言一句聞き書きした完全書き下しとなっている。だから、喋ったとおりの字幕表示で、本格派聞き取り訓練向けとなっている。

1

はじめに

アプリケーションソフトを開いてから閉じるまで

アプリケーションソフトを開く

アプリケーションソフト・プレーヤーミントを立ち上げる。

* 通常の設定でインストールするとプレーヤーミント PlayMx.exe は、ウィンドウズのドライブの ¥Program Files¥mint¥Obama20090120 フォルダにある。

利用者を登録



はじめてディスク開いた時には、利用者登録窓が開く。利用者の名前を入力して [OK] を押す。

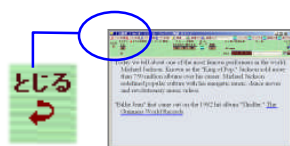
朗読の鑑賞やトレーニングをはじめる



各節の再生ボタンをクリックする。

* 各ユニット本文を鑑賞すると、トレーニングができるようになる

朗読の鑑賞やトレーニングを終了する



鑑賞の再生が終わったり、トレーニングをやめ、最初のもくじ画面にもどるには、再生窓の「とじる」ボタンをクリックする。

アプリケーションソフトを終了する

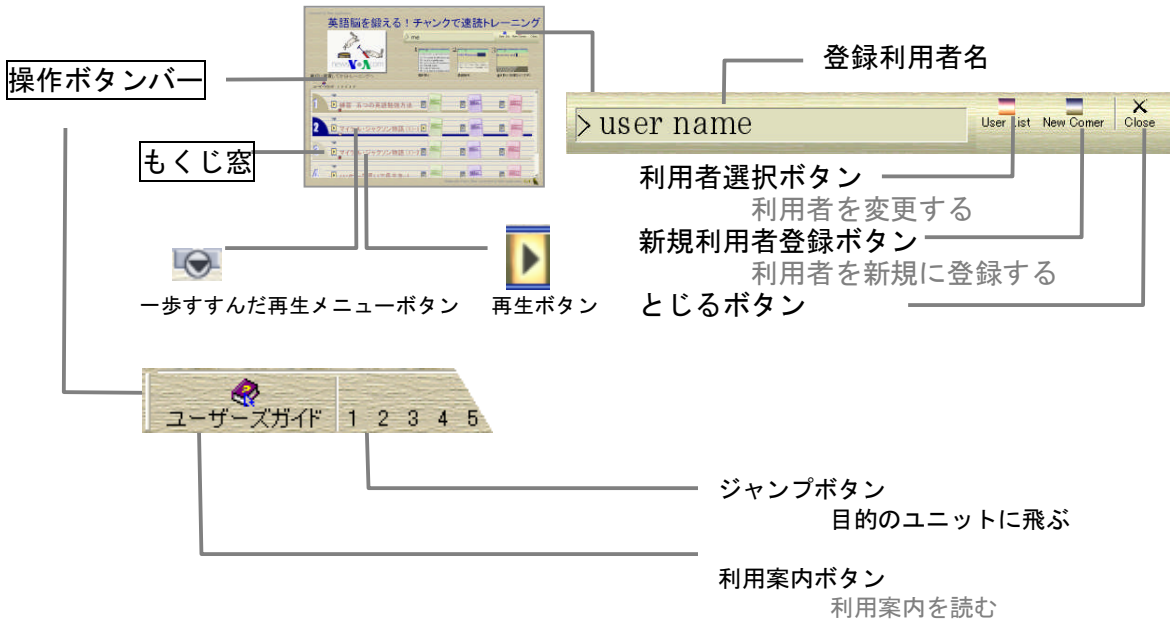


ソフトを終了する時は、もくじ画面で「close」ボタンをクリックする。

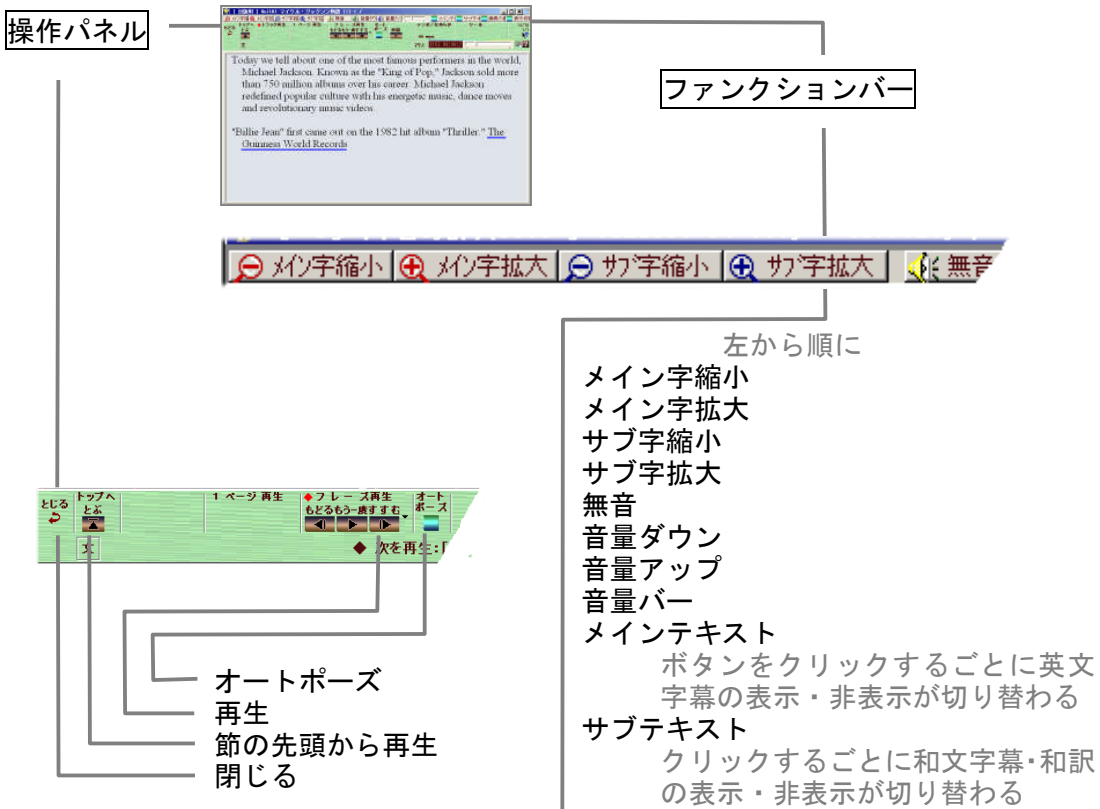
2

各部のなまえと機能

もくじ窓



再生窓



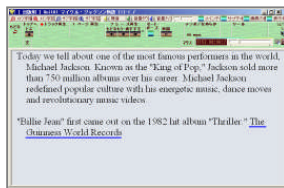
3

レッスンの流れ ミニトアプリケーションズ 4

本文の鑑賞から聞き取り・書き取り訓練へ

このディスクでのレッスンは、音声重視のもと、聞き取りから書き取りへとステップアップしながら、会話で自己表現できるように組み立ててある。

A 本文を鑑賞する / ワンクリックで和訳を確認

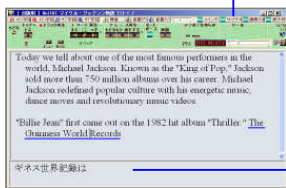


[B] ボタンを押すと一つ前のチャンク音声を確認できる

サブテキスト

フレーズ訳の表示 / 非表示を切り替え

フレーズ訳



音声の朗読にあわせて、カラオケのように字幕が、フレーズごとに表示されていく。

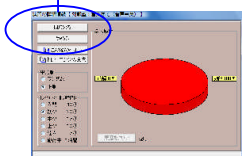
中級以上なら、目をつむるか、窓の外でも見ながら耳に集中し、聞き取れなかったときに、モニターを見て文を確認するとよい。

音声の意味はフレーズ訳で確認でき、ファンクションキーの「F10」を押すと表示・非表示を切り替わる。

B 初級むけ 聞き取り 択一問題



はじめる



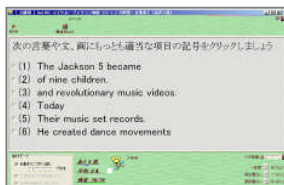
(1) トレーニングボタンをクリック

(2) 演習の詳細情報設定窓が開くので、「はじめる」をクリック

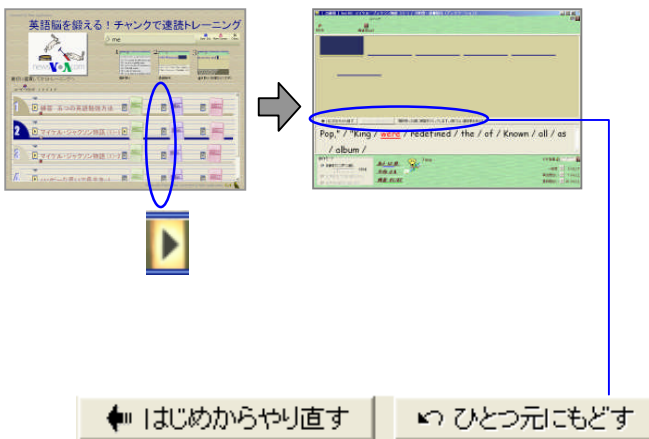
(3) 流れる音声を聞き取って、適切な英文を選ぶ。

もっとも基本的な聞き分けの訓練。

ここでの上達のコツは、聞こえる音声を真似して口を動かすこと。英語表現を耳と口からインプットする。



C 中級むけ 聞き取り 語順整序問題



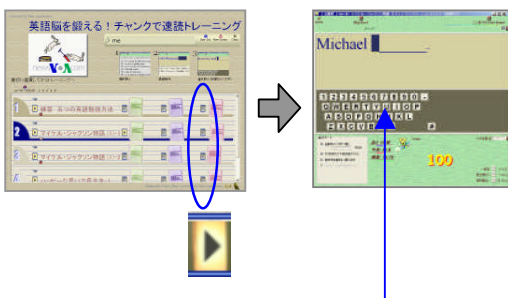
クリックし間違えたら、やり直すことができます。

聞き取った順に下段の単語をクリックして、英文（フレーズ）を完成させる。

これは、音声を聞き取りながら、英文を正確に再構成する訓練で、文構造をしっかり耳に焼き付けることが目的。

ここでも、音声を真似して口ずさむと、上達が早くなる。

D 上級むけ 先頭だけ1文字 書き取り問題



単語の先頭のアルファベットを一つだけ、キーボードから入力するか、スクリーンボードのアルファベットキーをクリックする。

聞き取った順に書き取っていく。

書き取りは、単語の先頭の1文字だけでよいので、タイピングが苦手でも、効率よく訓練できる。

前回の語順整序問題と異なり、ヒントとなる単語リストがないので、自前の英文構成力が試される。

上級者でも聞き逃しやすい冠詞や前置詞など、弱勢の単語がきちんと取れるようになると、英語脳の完成が間近となる。

4

学習履歴＋反復練習最適化 モバイルアプリケーションズ 6

レッスンの進捗と成績をビジュアル表示

ユニットを開く



ユニットを開いて鑑賞すると、ブックマークが開く



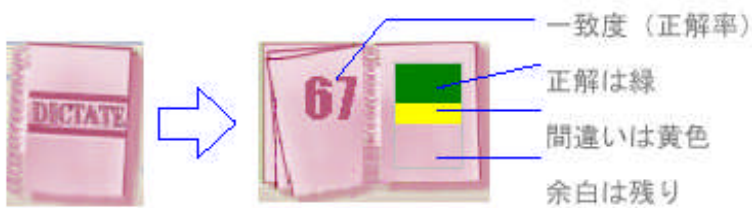
トレーニングのボタンが点灯し、利用可となる



トレーニングを行う



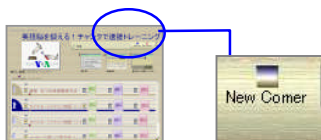
トレーニングを行うと、進行状態と成績がグラフ表示される
トレーニングが一通り終了し、優秀な成績だと、花が咲く



反復練習最適化機能

2度目以降のトレーニングでは、間違えた問題だけが出題され、全問クリアするまで何度でも繰り返されるので、弱点を効率的に克服することができる。

利用者を追加登録する



利用者を追加登録するには [新規利用者登録ボタン] をクリックする。